

国会要請

保険で良い歯科実現へ 請願署名29万人分を提出

大阪連絡会3万集約

協会、保団連は1月21日、保険で良い歯科医療の実現を求めて国会議員要請と集会を開催し、昨秋から取り組んだ請願署名を国会議員に託した。請願署名は合計29万1963人分に達した。要請には全国15協会が参加し、大阪からは歯科医師、歯科技工士ら27人が参加した。



写真右から、辰巳議員(右から3人目)、清水議員(右から4人目)、宮本議員(左から5人目)

2/5

2016年第1225号

(毎月5、15、25日発行)

大阪府歯科保険医協会
敬愛会
志岐 大
発行人 志岐 大
大阪府浪速区幸町1-2-33
電話(06)6568-7731(代表)
http://osk-net.org/
●定価・年間10,000円 月1,000円
●1977年5月23日第三種郵便物認可

「保険で良い歯科医療を」全国連絡会が主催した国会内集会には、1500人を超える関係者が集った。全国連絡会は保険で良い歯科医療の実現を求める請願署名が29万1963人分集まったことを報告。大阪府の江原豊理事は、「歯科技工所アンケート」結果を手に、低すぎる診療報酬を背景にした技工士の長時間労働や高い離職率などの問題を訴えた。集会には、衆参の国会議員が参加し、あいさつした。「保険でよい歯科医療を大阪連絡会」が集めた署名は約3万。当日は、協会が集約した1万5000人分を手に地元選出の衆参議員に署名の紹介議員となるよう要請した。同署名は、辰巳孝太郎参院議員(共産)に2000人分、山下芳生参院議員(同)に1000人分、清水忠史衆院議員(同)に7500人分、宮本岳志衆院議員(同)に4500人分を託した。

参加者らは、▽経済的理由で歯科医院にかかれぬ現状をなくすため窓口負担軽減▽安心・安全の医療のために診療報酬の総枠拡大——を訴えた。清水議員は、「国は大企業には減税し、軍事費には5兆円も使用している。窓口負担引き下げや診療報酬改善の財源はある」と語り、宮本議員は「口腔崩壊の改善には格差と貧困の解決が必要」と語った。(次号に要請議員一覧)

診療報酬改定でパブコメ

基本診療・技術料評価を

2016年度診療報酬改定

厚労省が1月14日、22日に次期診療報酬改定のパブリックコメントを募集したことを受け、協会は会員の意見107人分を集約し、同省に提出した。会員意見の特徴は、歯冠修復・欠損補綴の大幅引き上げ、文書提供の要件緩和、補償の装置単位での算定を求めるものなど。

新点数中央説明会

3月21日(月・祝)午後1時

大阪府立国際会議場
(グランキューブ大阪)

協会は2016年診療報酬改定新点数説明会を3月21日(月・祝)午後1時から、大阪府立国際会議場(グランキューブ大阪)で開催する。説明会参加会員には、3月初旬に送付する「入場・資料引き換えハガキ」と交換で冊子『2016年改定の要点と解説』を配布する。

関連⑥面

歯科会員実増全国1位

保団連・住江憲男会長(左)から表彰状を手渡される小澤力理事(右)は1月30日、東京都内



2015年度の歯科医師の会員実増数で大阪歯科協会は、昨年に続き全国1位となった。全国保険医団体連合会(保団連)が1月30日に東京都内で開いた第47回大会で表彰された(写真)。会員数は1月末時点で4004人。

保団連大会で表彰

今号に同封

保険医の経営と税務



『保険医の経営と税務』(全国保険医団体連合会発行)の最新版。確定申告、共済制度と税金の取り扱い、医業所得計算のポイントなど、経営のノウハウを紹介。B5判、218頁、定価1500円



「骨太の方針2000」が議論されていた2001年3月の経済財政諮問会議(小泉首相が議長)に、奥田碩・日経連会長と本間正明・阪大大学院教授が連名で「社会保障改革と経済財政に関する論点メモ」を提出した。

そこには、こうあった。

基軸

社会保障から考える「マイナンバー」制度

自治体情報政策研究所代表 黒田充

社会保障を個人会計化

財界の意向に沿った制度「改革」

現在及び将来の給付と負担を総合的に把握し評価することができるよう、「社会保障個人勘定」のレベルで

将来的には公共サービス一般、税を含む公的負担一般についての個人単位の情報集積の実

「将来的には公共サービス一般、税を含む公的負担一般についての個人単位の情報集積の実現」を確保させ、不満

個人の選択の尊重、自立・自助努力の支援を基本に社会保障改革を進めるには、国民が自ら将来のビジョンを描けるようにする必要が

あるなら自助努力せよという仕組みだ。その実現のために必要不可欠だとされたのがIDシステム

今日の数字

6万2000円

消費税を10%に引き上げた場合の1世帯(2人以上)当たりの平均負担増額。

歯界

暖冬が一変、大寒波に見舞われ日本中が混乱した。患者も医療従事者も足を奪われ病院も機能不全、産業界も商売上がった。GDPにも影響大だが、地震や夏定番の台風など自然災害大国の日本では平然と対処しているように見える。

大阪もかつては洪水で悩まされたが、新淀川開削以来落ち着いた。比較的自然災害の軽微な大阪では、列車事故でもない限り、普通に来院する患者を、大酒で二日酔いにならぬ限り普通に診療している。だが、比較的恵まれた自然環境の大阪も危ない。国際政治環境は今年になりより先鋭化し、世界規模に広がる傾向にある。

近畿厚生局・各種名簿などで情報を取得し、未入会の先生に本紙をお送りしています。郵送停止をご希望の方は当協会事務局(TEL06-6568-7731)まで。

PR増刷号

今号は大阪府下の全歯科開業医の先生にお送りしています。この機会に協会へのご入会をご検討下さい。別刷り⑦⑩面は会員限定資料のため同封してありません。